

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証(令和2年度実施計画分)

※繰越しにより令和2～3年度の2か年に渡り実施した事業も含む

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
1	新型コロナウイルス感染症に対応した避難所環境の整備	危機管理局防災計画課	避難所における感染拡大防止に資する物資を配備(避難者用)	R2.9	R3.3	69,624,742	69,624,742	感染症対策物資の購入 【内訳】 ・プラスチック段ボール製パーテーション ・プライベートテント ・アルコール手指消毒剤 ・簡易ベッド ・その他感染症対策物資	左記物資を配備し避難所での感染拡大防止を図ることにより、災害時に市民の方が安心して避難できる体制を整えることができた。
2	新型コロナウイルス感染症に対応した避難所環境の整備	危機管理局防災計画課	避難所における感染拡大防止に資する物資を配備(避難所運営職員用)	R2.9	R3.3	29,067,207	29,067,207	感染症対策物資の購入 【内訳】 ・アクリルパーテーション ・ブルーシート ・換気用サーキュレータ ・その他感染症対策物資	左記物資を配備し避難所での感染拡大防止を図ることにより、災害時に市民の方が安心して避難できる体制を整えることができた。
3	地域版避難所運営マニュアル作成支援	危機管理局減災推進課	令和2年6月に「仙台市避難所運営マニュアル(別冊)」として新型コロナウイルス対策追加事項が策定されたことに伴い、各避難所運営委員会で作成した避難所での感染症対策を盛り込んだ地域版避難所運営マニュアルの周知啓発に係る印刷支援の実施	R2.9	R3.3	1,619,255	119,255	マニュアルの印刷製本	感染症対策を盛り込んだ地域版避難所運営マニュアルの印刷支援を行い、感染症対策を講じた防災対策の推進に寄与した。
4	新型コロナ感染症に対応した衛生管理体制の強化(サージカルマスク分)	危機管理局危機管理課	衛生管理体制強化(感染症備蓄物資の整備)	R2.11	R3.3	4,988,500	4,988,500	サージカルマスクの購入 防護服セットの購入	備蓄していた感染症対策用の防護服等を全て払い出したため、補充を行ったことにより、対応する市職員の衛生管理体制を整えることができた。
5	失業者・内定取消者の雇用創出支援	総務局労務課、人事課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、内定取り消しや雇い止め等により離職した者について、雇用機会を確保し、求職活動中の生計維持を支援するため、本市の会計年度任用職員として任用する。	R2.8	R3.3	16,785,007	16,785,007	会計年度任用職員として19名を任用した。	内定取り消しや雇い止め等により離職した者の雇用機会の確保及び求職活動中の生計維持に寄与することができた。 また、令和3年3月に実施した対象者へのアンケート調査によると、民間企業等に就職が決まった者もあり、効果があったものと認識している。
6	Web会議システム導入	まちづくり政策局行政デジタル推進課	新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、非対面型の打ち合わせに対応するため、組織的に利用可能なWeb会議システム及び端末回線を調達したもの	R2.9	R3.3	49,197,010	49,197,010	・Web会議用端末購入費 ・Web会議用モニタ等購入費 ・Web会議システムライセンス等購入費 ・通信回線利用料	・Web会議可能な拠点数の増加(R1:1拠点1台→R2:111拠点224台) ・庁内会議を中心に接触機会の低減が図られている(R2年度にWeb会議で主催した会議・研修等:179回、打ち合わせ等(10分以上利用):1270回)

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
7	行政手続きデジタル化事業	まちづくり政策局行政デジタル推進課	新型コロナウイルス感染症の流行を受け、非対面・非接触での行政手続きを可能にする情報システムを導入し、手続きコストの削減や職員の業務負担軽減の効果検証を行う。	R2.12	R3.3	4,686,000	4,587,000	グループウェア制作ソフト実証実験費 その他実証実験費	実証期間中に稼働したアプリの効果としては年間3,636分の現行業務の効率化が見込めた。ただし、kintone導入から、アプリ運用に至るまで時間を要することに留意が必要であり、実証期間終了後に稼働したアプリの効果として、非対面・非接触に資する業務(施設予約など)の稼働・検討が進んでいる状態である。
8	仙台市NPO法人等活動支援金	市民局市民協働推進課	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けているNPO法人その他の市民活動を行う団体の活動の継続を支援するとともに、新しい活動の展開に資するよう、収入が減少したNPO法人等に対して、仙台市NPO法人等活動支援金を交付する。	R2.10	R3.3	6,100,000	6,100,000	団体への支援金 一律100,000円×61件	本支援金の交付決定対象団体に対し実施したアンケート結果によると、支援金は市民活動団体の活動の継続や新たな活動の展開に向けて活用されており、コロナ禍において収入が減少した市民活動団体を資金面で支援する取り組みとして、一定の成果が得られた。
9	市民利用施設へのWi-Fi環境の整備	市民局地域政策課	「新しい生活様式」の実施促進による感染拡大防止	R3.9	R4.3	45,911,558	18,600,000	令和3年度に大規模改修等に伴い休館する施設を除く、文化センター4館、市民センター57館にWi-Fi環境を整備し、利用を開始した。	導入後は、主にオンラインの研修や会議等で利用されており、「便利になった」「三密を避けることができた」「活動の幅が広がった」等の声が寄せられている。
10	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	811,030	406,030	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。
11	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	485,870	243,870	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。
12	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	811,030	406,030	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。
13	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	485,870	243,870	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。
14	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	485,870	243,870	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
15	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	485,870	243,870	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。
16	文化芸術振興費補助金	市民局地域政策課	対象文化センターの感染拡大防止を実施	R2.7	R3.2	811,030	406,030	サーマルカメラの購入	文化センターの開館期間中は、入館者に対しサーマルカメラでの体温測定を実施し、発熱のあるかたの入館を事前に防止することができた。 それによって感染拡大を防止し、安心して利用してもらうことができた。
17	福祉避難所衛生用品購入費用	健康福祉局総務課	福祉避難所の衛生管理体制確保のため、協定締結施設への衛生用品の配備を実施	R2.10	R2.11	500,775	500,775	(以下を購入) ・アルコール手指消毒剤 ・塩素系漂白剤(ハイター) ・使い捨て手袋 ・ペーパータオル ・マスク ・箱代・送料	令和2年度に福祉避難所の開設を要することはなかったものの、有事に備え、衛生用品を事前に配備することができた。
18	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	健康福祉局保護自立支援課	住まいを失った生活困窮者等に一時的に個室型の緊急宿泊場所を供与するとともに、次の支援につながるまで食事や衣類等を提供することにより、住まいの確保や地域への定着を支援する。	R2.7	R3.3	8,088,300	2,022,300	個室型の緊急宿泊場所を10室用意し、事業を行った。	住まいを失った生活困窮者等に一時的な住まいを提供することができた。また、そこを拠点に次の住まいの確保に係る支援を行い、当該生活困窮者が路上生活等に陥ることのないように支援ができた。
19	災害時医療対策事業費(医療機関等への医療資機材配付)	健康福祉局医療政策課	感染症指定医療機関及び帰国者・接触者外来、発熱患者の診療を行う診療所等に感染防護用の医療資機材等を配付	R2.5	R3.3	145,411,000	145,411,000	(以下を購入) N95マスク、KN95マスク、フェイスシールド、PVCグローブ、ニトリルグローブ、アイソレーションガウン、アイソレーションキャップ、手指消毒剤、ブルーシート等、1反ガーゼ 他	感染症指定医療機関及び帰国者・接触者外来、発熱患者の診療を行う診療所等において、各種医療資器材が調達困難な状態にあったため、診療体制の確保や感染防止に寄与した。
20	災害時医療対策事業費(初期救急医療体制の強化)	健康福祉局医療政策課	診療所等の休診日における発熱患者への医療提供体制を確保するため、地域の診療所等の休診日に軽症の急患者に対する外来診療を実施	R2.11	R3.3	64,314,800	64,314,800	仙台オープン病院臨時外来設置	当該病院は本来二次救急医療機関でもあることから、休祝日等の診療所等の休診日における初期救急及び二次救急の医療提供体制の拡充に寄与した。
21	災害時医療対策事業費(医療機関等への医療資器材配付)	健康福祉局医療政策課	感染症指定医療機関及び帰国者・接触者外来、発熱患者の診療を行う診療所等に感染防護用の医療資機材等を配付	R2.8	R3.3	88,532,600	88,532,600	(以下を購入) N95マスク サージカルマスク・フェイスシールド ニトリルグローブ アイソレーションガウン・アイソレーションキャップ 手指消毒剤 その他運搬・保管費用等	感染症指定医療機関及び帰国者・接触者外来、発熱患者の診療を行う診療所等において、各種医療資器材が調達困難な状態にあったため、診療体制の確保や感染防止に寄与した。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
22	災害時医療対策事業費 (診療所等におけるPCR 検査等実施に対する補助)	健康福祉局医療政 策課	診療所等における医療提供体制を拡充するため、 コールセンターでの情報提供に協力しておりかつ 新型コロナウイルス検査を実施する医療機関に対 して補助金を交付(要申請)	R3.2	R4.3	23,913,000	23,760,000	PCR検査等実施に対する補助金 107医療機 関	検査実施はもとより、コールセンターにおいて 発熱の新患者へ診療所等を紹介することへの 同意が補助金の交付要件であったため、 医療提供体制の拡充と検査体制の維持に寄与 した。
23	災害時医療対策事業費 (初期救急医療体制の 強化)	健康福祉局医療政 策課	診療所等の休診日における発熱患者への医療提 供体制を確保するため、地域の診療所等の休診 日に軽症の急患者に対する外来診療を実施	R3.2	R4.3	150,040,000	61,468,000	仙台オープン病院臨時外来設置	当該病院は本来二次救急医療機関でもあるこ とから、休祝日等の診療所等の休診日におけ る初期救急及び二次救急の医療提供体制の 拡充に寄与した。
24	災害時医療対策事業費 (医療機関等への医療 資機材配付)	健康福祉局医療政 策課	感染症指定医療機関及び帰国者・接触者外来、 発熱患者の診療を行う診療所等に感染防護用の 医療資機材等を配付	R3.2	R4.3	3,506,580	3,506,580	(以下を購入) タイベックスーツ 消毒用エタノール500ml 消毒用エタノール5L	感染症指定医療機関及び発熱患者の診療を 行う診療所等において、各種医療資器材が調 達困難な状態であったため、診療体制の確保 や感染防止に寄与した。
25	帰国者・接触者外来へ の疑い患者の移送	健康福祉局健康安 全課	新型コロナウイルス感染症疑い患者について、検 査受診先である帰国者・接触者外来を設置して いる医療機関への移送を業務委託した。	R2.5	R3.3	60,769,136	60,769,136	帰国者・接触者外来への疑い患者の移送 ・民間救急委託分2345件 ・旅客運送事業者委託分(3/28-3/31)23台 ※帰国者・接触者外来への疑い患者の移送 (No.25, No.26)全体にかかる実施内容	新型コロナウイルス感染症の疑い例について、 帰国者・接触者外来を設置している医療機関 への移送体制を整備し、必要な検査受診機会 の確保を図ることができた。 感染拡大に伴う検査需要増に応じ、移送体制 の拡充に順次取り組んだ。
26	帰国者・接触者外来へ の疑い患者の移送	健康福祉局健康安 全課	新型コロナウイルス感染症疑い患者について、検 査受診先である帰国者・接触者外来を設置して いる医療機関への移送を業務委託した。	R2.10	R3.3	3,786,574	3,786,574	帰国者・接触者外来への疑い患者の移送 ・民間救急委託分2345件 ・旅客運送事業者委託分(3/28-3/31)23台 ※帰国者・接触者外来への疑い患者の移送 (No.25, No.26)全体にかかる実施内容	新型コロナウイルス感染症の疑い例について、 帰国者・接触者外来を設置している医療機関 への移送体制を整備し、必要な検査受診機会 の確保を図ることができた。 感染拡大に伴う検査需要増に応じ、移送体制 の拡充に順次取り組んだ。
27	検体搬送業務委託	健康福祉局健康安 全課	PCR行政検査の実施にあたり、上咽頭ぬぐい液や 唾液の検体を医療機関等から仙台市衛生研究所 へ搬送する。	R2.8	R3.3	16,038,000	16,038,000	新型コロナウイルス感染症における検体搬送 業務委託 ・R2.8～10 (株)メディトランセ ・R2.11～R3.3 (有)マルホン通商 ※検体搬送業務委託(No.27, No.28)全体にか かる実施内容	区保健福祉センター等職員が公用車で検体を 搬送していた業務について、委託後は全て事 業者が搬送を行っていることから、職員等の負 担軽減へ寄与するとともに他の業務への注力 が図られている。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
28	検体搬送業務委託	健康福祉局健康安全課	PCR行政検査の実施にあたり、上咽頭ぬぐい液や唾液の検体を医療機関等から仙台市衛生研究所へ搬送する。	R3.2	R3.3	757,900	757,900	新型コロナウイルス感染症における検体搬送業務委託 ・R2.8～10 (株)メディトランセ ・R2.11～R3.3 (有)マルホン通商 ※検体搬送業務委託(No.27, No.28)全体にかかる実施内容	区保健福祉センター等職員が公用車で検体を搬送していた業務について、委託後は全て事業者が搬送を行っていることから、職員等の負担軽減へ寄与するとともに他の業務への注力が図られている。
29	ドライブスルー形式による診察・検体採取体制構築にかかる本市負担	健康福祉局健康安全課	宮城県、仙台市、東北大学との共同で設置・運営するドライブスルー形式による診察・検体採取等を実施。	R2.10	R3.3	17,496,047	17,496,047	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の対象外経費(需用費、役務費、委託料、使用料他)を宮城県と仙台市で折半により負担。	新型コロナウイルス感染症の感染者が増加する中、ドライブスルー形式による診察・検体採取等を実施し、帰国者・接触者外来を速やかに受診できる体制を整えることができた。
30	母子保健衛生費補助金	子供未来局子供家庭保健課	新型コロナウイルス感染症の影響により休止していた幼児健康診査の遅延を解消するために、3歳児歯科健康診査及び1歳6か月児健診を医療機関での個別受診に切替える。	R2.6	R3.3	56,965,968	14,546,640	【1歳6か月児健康診査】 対象者:3,106人 受診者:3,032人 受診率:97.6% 【3歳児健康診査】 対象者:5,082人 受診者:4,858人 受診率:95.6%	令和2年度末までに健診受診時期の遅れが解消された。
31	新生児特別給付金	子供未来局子供支援給付課	未来を担う子ども達の誕生をお祝いするとともに、新型コロナウイルス感染症による不安が続く厳しい環境の下での子育てを応援することを目的として、給付金を支給する。	R2.8	R4.3	363,093,172	342,091,705	支給件数 7,060件(うち双子65件)	給付金の支給とあわせ、未来を担う子ども達の誕生をお祝いする市長メッセージを送付することで、新型コロナウイルス感染症による不安が続く厳しい環境の下での子育てを応援することができた。
32	児童養護施設等職員への慰労金支給	子供未来局現子供支援給付課	児童養護施設等の職員が感染リスクの不安を抱え相当程度心身に負担がかかるなかで業務に従事していることに対し、慰労金を給付する。	R2.8	R3.2	17,613,200	17,613,200	対象施設: 児童養護施設, 乳児院, 児童心理治療施設, 母子生活支援施設, 自立援助ホーム等 支給対象職員数 352人 × 支給額 1人あたり50千円	児童養護施設等の職員に対して、感謝と慰労の気持ちを伝えることができた。 また、職員が引き続き業務にあたる意欲を維持することに寄与することができた。
33	放課後児童支援員への慰労金支給	子供未来局児童クラブ事業推進課	児童クラブの職員が感染リスクの不安を抱え相当程度心身に負担がかかるなかで業務に従事していることに対し、慰労金を給付	R2.8	R3.2	64,218,946	64,218,946	慰労金50千円×1,284人	感染リスクを抱えながら業務に従事している児童クラブ職員に対する感謝・慰労を目的とした慰労金を支給することができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
34	子ども・子育て支援交付金	子供未来局児童クラブ事業推進課	子どもの居場所確保	R2.4	R3.3	259,950,566	86,650,566	<p>【開所支援分】 児童館等: 7,000円×2名×5日×112館 12,000円×2名×29日×112館 7,000円×2名×3日×1館(臨時休所館分) 12,000円×2名×17日×1館(臨時休所館分) 民間児童クラブ: 12館 【受入推進・強化分】 児童館等: 12,000円×34日×41館 12,000円×34日×3館(強化分) 【利用料減免事業分】 0回利用34,745件、1~5回利用12,790件、6~10回利用17,509件</p>	<p>小学校の臨時休業に伴い必要となった平日午前中より開所するための経費、障害児を受け入れる場合に必要な専門的知識等を有する者を配置するための経費を支給することで、平日午前から児童クラブを開所することができた。利用回数に応じた減免を実施し、三密の回避を目的とした通所自粛に対する理解・協力を得ることで、感染拡大のリスクを減らすことができた。</p>
35	公立保育所における感染拡大防止のための環境整備事業	子供未来局幼保企画課	公立保育所における衛生環境の改善や、3密を避けるために必要な軽修繕の実施	R2.8	R3.1	9,820,910	9,820,910	<p>①網戸の設置(13保育所) ②窓の修繕(3保育所) ③給湯器設置(1保育所)</p>	<p>窓修繕や網戸設置による換気機能の向上、及び給湯器設置による手洗い場所の増加の結果、保育所の3密回避につながった。</p>
36	保育所等の職員への慰労金支給	子供未来局認定給付課	保育所等の職員が感染リスクの不安を抱え相当程度心身に負担がかかるなかで業務に従事していることに対し、慰労金を給付。	R2.8	R3.3	529,164,449	529,164,449	慰労金50千円×10,556人	<p>感染リスクを抱えながら業務に従事している保育所等の職員に対する感謝・慰労を目的とした慰労金を支給することができた。</p>
37	児童相談所一時保護所の職員への慰労金支給	子供未来局保護支援課	感染リスクの高い状況下で業務を行う児童相談所一時保護所職員に対し、慰労金を給付する。	R2.8	R2.12	3,350,000	3,350,000	50,000円×67名分交付	<p>慰労金を支給する事で、感染リスクの高い状況下に於いても職員のモチベーションを維持し、一時保護所の機能を損なう事なく運営を続ける事ができた。</p>
38	児童福祉事業対策費等補助金	子供未来局保護支援課	児童相談所のオンライン環境を整備する事で、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	R2.10	R3.3	268,748	134,748	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス対策ソフトの購入 ・Wi-Fiルーターの購入 ・タブレット端末の購入 ・Wi-Fiルーター通信費 	<p>オンラインによる会議や研修への参加が行えるようになり、児童相談所における新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させる事ができた。</p>
39	ウイズコロナ時代における経済施策立案に向けた調査事業	経済局経済企画課	ウイズコロナ時代における経済施策立案に向けて、東京圏の企業・個人向け調査及び仙台市に支店のある東京本社の企業へのヒアリングを実施	R2.10	R3.3	9,613,890	9,613,890	<p>東京圏の企業・個人向け調査 仙台市に支店のある東京本社の企業へのヒアリング</p>	<p>調査及びヒアリングにより、首都圏を中心とした企業や個人の感染症流行による意識の変化や、仙台市の抱える課題が可視化された。この結果を活用し、集中的に取り組みべき経済施策の方向性を取りまとめた「仙台市経済成長戦略2023」の見直しや、首都圏等に向けた効果的な情報発信に関する検討を行うことができた。</p>

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
40	仙台市地域産業協力金	経済局中小企業支援課	令和2年4月25日(土)～5月6日(水)における宮城県による休業要請等に全面的に応じた事業者に対し協力金を交付。	R2.5	R2.9	3,066,800,000	1,705,200,000	交付6,808件	宮城県による休業要請等に協力いただいた事業者の事業継続に寄与した。
41	仙台市地域産業支援金	経済局中小企業支援課	新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受け、令和2年2月～6月の間において、前年同月比で事業収入が50%以上減少した月のある中小法人等及び個人事業者等(地域産業協力金の対象事業者は除く)に支援金を交付。	R2.5	R2.12	3,323,800,000	2,514,912,000	交付16,619件	新型コロナウイルス感染症の影響により特に大きく収入が落ち込んだ市内事業者の事業継続に寄与した。
42	セーフティネット保証等認定申請特設窓口	経済局現中小企業支援課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者を支援するため、セーフティネット保証等の金融支援を行っているが、その認定にあたり特設の窓口を設置するもの。	R2.5	R2.9	22,147,540	6,378,233	認定実績(R2.5～R2.9) セーフティネット4号3,928件 セーフティネット5号502件 危機関連580件	新型コロナウイルス感染症により売上が減少した中小企業者の方や、金融機関の方が数多く来場したが、特設窓口の設置により、迅速かつ正確な認定が可能となり、市内事業者の事業継続に寄与した。
43	地域産業応援金事業	経済局中小企業支援課	新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために、国の生産性革命推進事業を活用し前向きな投資を実施する市内事業者に対し、その取り組みを後押しする応援金を支給。	R2.7	R4.3	107,700,000	12,700,000	交付599件	国の生産性革命推進事業の活用を促すことで、市内事業者の前向きな事業活動に寄与した。
44	仙台市地域産業協力金等事業(支援金対象拡大分)	経済局中小企業支援課	地域産業支援金の支給対象を、事業収入で申告を行っている者の他、事業からの収入を給与収入・雑収入で申告を行っている者にも拡大するもの。	R2.7	R2.12	85,108,000	29,908,000	交付276件	新型コロナウイルス感染症の影響により特に大きく収入が落ち込んだ市内事業者の事業継続に寄与した。
45	地域産業応援金事業(拡大分)	経済局中小企業支援課	地域産業応援金の対象補助金として、宮城県中小企業等再起支援事業補助金を追加することで、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるための前向きな投資をさらに後押しするもの。	R2.8	R3.3	129,028,990	129,028,990	交付1,345件	宮城県の中小企業等再起支援事業の活用を促すことで、市内事業者の前向きな事業活動に寄与した。
46	セーフティネット保証等認定申請特設窓口(10月～12月分)	経済局中小企業支援課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者を支援するため、セーフティネット保証等の金融支援を行っているが、その認定にあたり特設の窓口を設置するもの。	R2.9	R2.12	5,816,680	5,816,680	認定実績(R2.10～R2.12) セーフティネット4号800件 セーフティネット5号184件 危機関連157件	新型コロナウイルス感染症により売上が減少した中小企業者の方や、金融機関の方が数多く来場したが、特設窓口の設置により、迅速かつ正確な認定が可能となり、市内事業者の事業継続に寄与した。
47	地域産品等の販路拡大支援事業	経済局中小企業支援課	仙台駅構内に期間限定の販売拠点を設け、地域ブランド「都の杜・仙台」登録商品を中心に、地域産品の販売・プロモーションを実施。「都の杜・仙台」のECサイトへの誘導もあわせて行い、サイトのPRにつなげた。	R2.10	R3.3	34,085,806	34,085,806	販売・プロモーション 14日間、延べ4,603人の客数	感染症対策を行った上で開催し、計14日間の実施で延べ4,603人の客数があった。マスメディアの取材も複数あり、プロモーションにもつながった。また、販売会会場でのECサイトのPRやWEB広告による広報を実施し、ECサイトの閲覧数・販売数が増加した。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
48	感染防止対策奨励金事業	経済局中小企業支援課	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら社会経済活動を維持するため業界団体等が定める感染防止対策を率先して取り組む事業者に対して奨励金を支給。	R2.10	R3.1	726,197,560	64,992,400	交付5,337件	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の抑制と社会経済活動の維持に向けて、仙台感染拡大防止ガイドブックや業種別ガイドラインに基づき、感染防止対策を実施する事業者の取り組みを後押しした。
49	感染防止協力事業者特別支援金事業	経済局中小企業支援課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、保健所が行う積極的疫学調査と施設名等の公表に協力した事業者の方に対して、円滑な事業再開や感染症対策に向けた経済支援として特別支援金を支給。	R2.10	R3.3	4,590,000	4,590,000	交付8件	申請施設に対し、感染症の専門家を派遣し、感染防止対策の指導を行うとともに、これに基づき行われた感染防止対策の内容を市ホームページに掲載し、店舗利用者も閲覧できるようにすることで、感染防止対策、地域経済対策の両方に寄与した。
50	感染症拡大防止協力金(第1期)	経済局中小企業支援課	感染拡大防止のため宮城県が行う令和2年12月28日(月)午後10時～令和3年1月12日(月)午前5時における営業時間短縮の要請等に全面的に応じた事業者に対し協力金を交付。	R3.1	R3.3	966,358,040	81,358,040	交付1,355件	宮城県による時短要請等に協力いただいた事業者の事業継続に寄与した。
51	感染症拡大防止協力金(第2期)	経済局中小企業支援課	感染拡大防止のため宮城県が行う令和3年1月12日(月)午後10時～令和3年1月27日(水)午前5時における営業時間短縮の要請等に全面的に応じた事業者に対し協力金を交付。	R3.1	R3.3	941,999,800	56,999,800	交付1,355件	宮城県による時短要請等に協力いただいた事業者の事業継続に寄与した。
52	感染症拡大防止協力金(第3期)	経済局中小企業支援課	感染拡大防止のため宮城県が行う令和3年1月27日(水)午後10時～令和3年2月8日(月)午前5時における営業時間短縮の要請等に全面的に応じた事業者に対し協力金を交付。	R3.2	R3.4	2,155,314,214	63,157,214	交付3,524件	宮城県による時短要請等に協力いただいた事業者の事業継続に寄与した。
53	地域産業応援金事業(2回目拡大分)	経済局中小企業支援課	地域産業応援金の対象として、令和2年度第3次補正予算で措置された国の生産性革命推進事業に係る各補助金の交付決定、経営力向上計画の認定および宮城県が行う経営革新計画の承認を追加することで、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるための前向きな投資をさらに後押しするもの。	R3.3	R4.3	130,666,785	69,300,000	交付550件	新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために、前向きな取り組みを行う事業者の後押しに寄与した。
54	時短要請等関連事業者支援金	経済局中小企業支援課	感染拡大防止のため宮城県が行う営業時間短縮の協力要請等の影響を受けて令和2年12月から令和3年2月のいずれかの月(対象月)の売上が前年比で50%以上減少した中小事業者の事業継続等を下支えすることを目的として支援金を交付。	R3.3	R3.8	1,061,871,643	249,008,843	交付4,293件	市内事業者4,293者に支援金を支給し、事業継続を支援した。
55	地域産業金融支援事業(資本金劣後ローン連動型給付金(3月以降分))	経済局中小企業支援課	資本金劣後ローン及び民間金融機関の協調融資を利用した市内中小企業者を対象に、1事業者1000万円を限度に最長5年分利子額相当分を支給するもの。	R3.3	R4.3	235,458,867	142,415,000	交付決定件数 3件(R2実績) 47件(R3実績)	以下実績より、コロナ感染症の影響を受けた中小企業に対して、資本増強策・財務基盤強化と事業の成長・継続支援に貢献した。 ・想定65社に対し76.9%(50/65)の支給実績となった ・予算350,000千円に対し、67.3%(235,459千円/350,000千円)の支給実績となった。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
56	仙台市商店街応援割増商品券発行事業補助金	経済局商業・雇用支援課	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した商店街を支援するため、商店街振興組合等が独自に発行・販売する割増商品券に関する経費の一部を補助を行うもの。	R2.6	R3.3	1,012,772,000	1,012,772,000	交付決定件数:27件	発行主体が商店街となり、市内46商店街27種類の割増商品券が発行されたことにより、商店街の売上回復に寄与した。
57	地域消費喚起割増商品券発行事業補助金	経済局商業・雇用支援課	時短協力要請により大きな影響を受けている国分町と一番町四丁目商店街エリアで使用できる割増商品券を発行する際の経費の一部を補助することで、エリア内での消費を喚起し、経済循環を高めるもの。	R3.3	R4.3	235,748,000	235,748,000	交付決定件数:1件	割増商品券の発行支援により、エリア内での消費喚起に寄与した。
58	地域企業デジタル化推進事業	経済局産業振興課	・新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践や、働き方改革関連法への対応、労働人口減少等に対応するため、テレワークをはじめとしたITツール導入等に要する経費の一部を補助することにより、地域中小企業のデジタル化を推進する。	R2.8	R3.3	41,121,581	41,121,581	・総受付件数206件 ・うちコンサルティング実施件数175件 ・うち地域企業デジタル化補助金申請受付件数147件 ・うち地域企業デジタル化補助金交付件数42件	コンサルティング想定件数80件のところ約2倍の申し込みがあり、地域中小企業のデジタル化に寄与した。
59	地域企業テレワーク導入・利活用支援事業	経済局産業振興課	・仙台市産業振興事業団内にある仙台テレワークサポートデスクの業務の一環として、地域企業を対象としたテレワーク体験機会を提供するイベントやテレワークツール販売企業による展示会等を年1回開催。 詳細は以下の通り。 ・開催イベント名:「仙台テレワークパーク2021～導入の基本から、運用の工夫まで～」 ・開催日時:2021年2月18日～19日 ・開催場所:オンライン開催	R2.10	R3.3	8,577,839	8,577,839	・テレワークに関するオンラインセミナー総視聴回数510回(～3/14) ・オンラインセミナー満足度75.8% ・テレワーク関連サービス展示ブース出展企業数23社	急遽オンライン開催となったが、開催後にオンラインセミナーの視聴者にアンケートを行ったところ、満足との回答が多かった。また、出展した企業からも好評であった。
60	中央卸売市場使用料の減免	経済局中央卸売市場管理課	市民への生鮮食品等の供給基盤である中央卸売市場の市場流通機能の維持を図るため、卸・仲卸事業者等が負担する中央卸売市場の令和2年度の施設使用料1カ月分を減免した。	R2.10	R3.3	34,843,435	34,843,435	【対象】令和2年4月分面積割使用料 【減免上限額】卸業者200万円、卸業者以外50万円 【減免数】卸業者7、卸業者外85	場内事業者は市場流通機能を維持でき、市民生活に混乱を来すことはなかった。コロナ禍で売上げの減少が特に大きかった時期の使用料を減免の対象としたことから、各社各団体の事業運営に寄与できたものと考えている。
61	屋外モデルイベント開催支援	文化観光局東北連携推進室	新型コロナウイルス感染予防対策を適切に講じた上で、市が所管する屋外施設において開催されるモデルケースとなるイベントについて、必要経費の一部を補助することにより、イベントの主催団体や関連事業者等を支援する。また、モデルイベントの運営を通じて得られた課題等を検証することにより、「新しい生活様式」に対応した屋外イベントの開催ノウハウを蓄積し、屋外イベントの再開に向けた機運の醸成を図る。	R2.8	R3.3	18,000,000	18,000,000	屋外での感染予防対策のモデルケースとなるイベントへの補助金 6,000,000円×3件	当該補助事業を通じて得られた課題等を感染症対策の専門家に検証していただき、その結果を公表することで、今後屋外でのイベントを開催する事業者に対して感染予防対策のノウハウを共有することができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
62	東北域内周遊促進事業	文化観光局東北連携推進室	新型コロナウイルス感染症に対応した経済対策の一環として、特設ウェブサイト「旅ごろ東北」を開設し、市内の旅行業者が新たに造成した東北旅行商品紹介するほか、旅の思い出写真を投稿していただくインスタグラムキャンペーンを実施し、東北域内における旅行需要を喚起する。	R2.8	R3.3	44,417,250	44,417,250	旅行商品販売件数:598件 旅行商品販売実績:2,419人 売上金額:約50,879,000円	平均販売金額から算出した売上実績は補助予算額以上の金額となっていることに加え、旅行先での個別消費を考慮すると、一定の経済効果があったと言える。この事業を契機として新たな旅行商品の販売に踏み切った旅行代理店もあり、旅行代理店支援の意味でも効果があった。また、新型コロナウイルス感染症の影響により日帰り旅行を好む消費者マインドをつかむことができた。
63	大型観光イベント事業持続化補助事業	文化観光局観光課	新型コロナウイルス感染症拡大により甚大な影響を受けている大型観光イベント事業を継続させるために必要な経費(感染予防に配慮したイベント形態の検討・事業計画の策定等)に対し、補助金を交付。	R2.10	R3.3	14,214,763	14,214,763	①補助金(SENDAI光のページェント) ②補助金(仙台七夕花火祭) ③補助金(定禅寺ストリートジャズフェスティバル) ④補助金(みちのくYOSAKOIまつり) 計4件	各大型観光イベントの主催団体が感染症予防に配慮した事業計画等を策定。これにもとづき、令和2年度はSENDAI光のページェントが、12月18日から12月31日の14日間、安全に開催された(主催団体へヒアリングした結果、事故や密の発生等なし)。
64	体験プログラム利用促進事業	文化観光局観光課	新型コロナウイルス感染により落ち込んでいる交流人口の回復を図るため、体験プログラムの利用促進に係る経費を追加し、仙台観光国際協会へ補助金を交付。 (対象:①デジタルプロモーション業務②体験プログラム事業者に対する新型コロナウイルス感染症対策セミナー業務③各種媒体への広告制作および掲載業務)	R2.8	R3.3	3,630,000	2,832,000	仙台観光国際協会へ補助金を交付。	①ウェブ・SNS広告の実施により、体験プログラム専用ウェブサイトの閲覧回数は、実施前の約3.4万PVから5万PVと約1.5倍に増加した。 ②セミナーは23事業者が参加、アーカイブ動画は延べ253名が閲覧し、アンケートでは約9割の事業者が「コロナ禍で事業を進めるにあたり参考になった」と評価した。 ③6万部発行のタウン情報誌に記事を掲載し、県内・市内の方を中心に体験プログラムの利用促進をPRできた。
65	宿泊促進キャンペーン	文化観光局観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる交流人口の回復を図るため、市内のホテル・旅館等が実施する宿泊クーポン券発行や宿泊料金の割引等に対して、割引相当額および事務経費等を助成	R2.6	R3.3	100,938,716	77,943,716	①宿泊促進キャンペーンコールセンター設置・集計業務、及び特設HP等広報業務委託費用 ②「今こそ行こう！秋保温泉・作並温泉宿泊キャンペーン」補助金:1件 ③Travel仙台選べるトク旅キャンペーン補助金:55件(臨時交付金交付対象分)、115件	①・③『Travel仙台 選べるトク旅キャンペーン』市内117宿泊施設が参加。感染症拡大によりキャンペーン停止を余儀なくされた期間もあったが、約36,000人泊の利用があった。 ②『今こそ行こう！秋保温泉・作並温泉宿泊キャンペーン』秋保温泉旅館組合・作並温泉旅館組合参加の16宿泊施設が参加し、用意したクーポン券6,000枚に対し40,000人を超える応募があり、抽選にて配布。しかし感染症拡大によるGoToトラベル停止やトク旅キャンペーン停止など旅行自粛マインドが広がり、最終利用実績は2,953枚となった。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
66	宿泊促進キャンペーン	文化観光局観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる交流人口の回復を図るため、市内のホテル・旅館等が実施する宿泊クーポン券発行や宿泊料金の割引等に対して、割引相当額および事務経費等を助成	R2.8	R3.3	105,000,000	63,840,000	Travel仙台選べるトク旅キャンペーン補助金: 315件	①・③『Travel仙台 選べるトク旅キャンペーン』市内117宿泊施設が参加。感染症拡大によりキャンペーン停止を余儀なくされた期間もあったが、約36,000人泊の利用があった。 ②『今こそ行こう！秋保温泉・作並温泉宿泊キャンペーン』秋保温泉旅館組合・作並温泉旅館組合参加の16宿泊施設が参加し、用意したクーポン券6,000枚に対し40,000人を超える応募があり、抽選にて配布。しかし感染症拡大によるGoToトラベル停止やトク旅キャンペーン停止など旅行自粛マインドが広がり、最終利用実績は2,953枚となった。
67	宿泊促進キャンペーン	文化観光局観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる交流人口の回復を図るため、市内のホテル・旅館等が実施する宿泊料金および付加サービスに対する割引に係る割引相当額を助成する。	R3.3	R4.3	209,711,150	128,000,000	感染状況が縮小傾向となったことより、令和3年10月15日より宮城県在住者を対象に、1泊当たりの補助上限金額を10,000円として実施。11月6日より東北6県在住者へ対象を拡大したものの、感染症の急拡大を受け1月27日より新規予約を停止。1月31日に終了。	市内129の宿泊施設(ホテル・旅館・簡易宿所・民泊)が参加。感染拡大により対象地域を一部制限したり、宿泊療養施設となった施設、事情により辞退した施設があったものの、延べ37,000人泊の利用があった。
68	国際センター運営管理	文化観光局誘客戦略推進課	令和2年10月から翌年3月までの期間、国際センターのホール及び展示室等を収容率50%以下で利用する際に、施設利用料の半額を減免する。	R2.10	R3.3	21,494,300	21,494,300	88件の催事に対して減免を実施。	令和2年10月から翌年3月までに開催された123件の催事の内、88件が本件事業を活用したことから、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた催事の開催を支援という当初目的を達成した。
69	仙台市スポーツ振興事業団補助金の追加(泉ヶ岳トレイルラン・リレーマラソン開催に要する新型コロナウイルス感染症対策経費)	文化観光局スポーツ振興課	泉ヶ岳トレイルラン及び仙台リレーマラソン開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を実施	R2.8	R3.3	2,307,543	2,307,543	・泉ヶ岳トレイルラン 消耗品費(アルコール消毒液・従事者フェイスシールド等) 通信運搬費(入賞者賞状発送代) 賃借料(レンタカー代等) 委託料(検温・誘導業務、設営業務) ・仙台リレーマラソン 消耗品費(アルコール消毒液・従事者フェイスシールド等) 委託料(検温・誘導業務、設営業務)	泉ヶ岳トレイルラン及び仙台リレーマラソン両イベントにおいて、ガイドラインを遵守して新型コロナウイルス感染症対策を実施し、感染者を出すことなく、無事安全に開催することができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
70	全日本大学女子駅伝大会負担金の追加(大会開催に要する新型コロナウイルス感染症対策経費)	文化観光局スポーツ振興課	全日本大学女子駅伝大会開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を実施	R2.10	R2.11	3,250,000	3,250,000	コース沿道における感染症対策費(看板、プランカード、ディレクター、スタッフ等配置) 消耗品費等(マスク、消毒液等)	全日本大学女子駅伝大会において、ガイドラインを遵守して新型コロナウイルス感染症対策を実施し、感染者を出すことなく無事安全に開催することができた。
71	多様なメディアを活用した文化芸術創造支援事業	文化観光局文化振興課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域の文化芸術関係者等の活動を支援するため、多様なメディアを活用した文化芸術活動に対して助成を行うもの。	R2.5	R3.3	25,000,000	25,000,000	交付実績: 172件 ※予算はNo.72と合算して管理し、事業実施していたため、内容は共通。	これまで他の助成事業には申請のなかった団体・施設からの申請もあり、コロナ禍によって公演・展示会などの活動の場を奪われた文化芸術関係者のオンライン配信等の促進に寄与できた。
72	多様なメディアを活用した文化芸術創造支援事業	文化観光局文化振興課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域の文化芸術関係者等の活動を支援するため、多様なメディアを活用した文化芸術活動に対して助成を行うもの。	R2.6	R3.3	38,239,327	38,239,327	交付実績: 172件 ※予算はNo.71と合算して管理し、事業実施していたため、内容は共通。	これまで他の助成事業には申請のなかった団体・施設からの申請もあり、コロナ禍における文化芸術関係者のオンライン配信等の促進に寄与できた。
73	実演芸術の公演会場費助成事業	文化観光局文化振興課	収容率50%以内という制限により開催が困難となっている舞台芸術公演の再開を促進するため、主催者に対し、会場使用料の一部を補助するもの。	R2.8	R3.3	73,581,553	73,581,553	交付実績: 711件	ライブハウス等を会場としたコンサートや小劇場を会場とした演劇公演等の開催が促進され、コロナ禍により大きな影響を受けたアーティスト、プロモーター、施設関係者たちを支援できた。
74	多様なメディアを活用した文化芸術創造支援事業	文化観光局文化振興課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域の文化芸術関係者等の活動を支援するため、多様なメディアを活用した文化芸術活動に対して助成を行うもの。	R3.2	R4.3	76,341,271	34,000,000	交付実績: 209件	オンラインイベントや映像・冊子等の媒体を用いた発信を伴う活動、文化芸術に関するアーカイブ事業の助成することで、新しい生活様式や、ウイズコロナの時代に即した事業を支援し、コロナ禍によって公演・展示会などの活動の場を奪われた文化芸術関係者の活動再開、継続に寄与できた。
75	実演芸術の公演会場費助成事業	文化観光局文化振興課	収容率50%以内という制限により開催が困難となっている舞台芸術公演の再開を促進するため、主催者に対し、会場使用料の一部を補助するもの。	R3.3	R4.3	74,991,754	59,712,877	交付実績: 710件	令和2年度に引き続きライブハウス等を会場としたコンサートや小劇場を会場とした演劇公演等の開催が促進され、感染防止対策をとりながら活動を再開・継続するアーティスト、プロモーター、施設関係者たちの活動を支援できた。
76	文化芸術振興費補助金	文化観光局文化振興課	不特定多数の来館があるホール系施設である青年文化センターにサーマルカメラを設置するほか、同施設の貸室事業における主催者にサーマルカメラを貸与することで、来館者の発熱状態の確認と発熱者の利用自粛を促し、感染拡大防止を図るもの。	R2.6	R2.10	807,290	404,290	サーマルカメラ購入	合計で延べ約8,000名の施設利用者の検温にサーマルカメラが活用され、感染拡大防止に寄与した。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
77	文化芸術振興費補助金	文化観光局文化振興課	不特定多数の来館がある博物館系施設である仙台文学館にサーマルカメラを設置するほか、同施設の貸室事業における主催者にサーマルカメラを貸与することで、来館者の発熱状態の確認と発熱者の利用自粛を促し、感染拡大防止を図るもの。	R2.6	R2.11	485,870	243,870	サーマルカメラ購入	約26,000名の入館者の検温にサーマルカメラが活用され、感染拡大防止に寄与した。
78	リモートワーク推進事業	都市整備局技術管理室	工事監督等業務やインフラ施設の維持管理業務における受発注者間での感染拡大防止を実施	R2.11	R3.3	1,319,869	1,319,869	タブレット端末等の導入 通信費等	これまで対面で実施していた工事や維持管理業務における受発注者間の協議打合せについて、タブレット端末等の導入によりリモートへ置き換えることで、接触機会の低減により感染拡大防止を図ることができた。
79	公共交通運行継続奨励金(タクシー)	都市整備局交通政策課	市内で事業を営む法人及び個人タクシー事業者に対し、奨励金を交付	R2.11	R3.3	26,330,000	26,330,000	仙台市タクシー運行継続奨励金 10,000円×2,633台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による外出自粛の影響を受けたタクシー事業者に対し奨励金を交付したことで、市民の日常生活や経済活動等を支える移動サービスの安定的・継続的な提供に寄与した。
80	公共交通運行継続奨励金(タクシー)	都市整備局交通政策課	市内で事業を営む法人及び個人タクシー事業者に対し、奨励金を交付	R3.3	R3.12	64,950,000	29,210,000	仙台市タクシー運行継続奨励金 25,000円×2,598台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による外出自粛の影響を受けたタクシー事業者に対し奨励金を交付したことで、市民の日常生活や経済活動等を支える移動サービスの安定的・継続的な提供に寄与した。
81	公共交通運行継続奨励金(路線バス)	都市整備局公共交通推進課	市内のバス事業者に対し、奨励金を交付	R2.10	R3.2	145,800,000	145,800,000	奨励金200千円×729台(5事業者)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による外出自粛の影響を受けたバス事業者に対し奨励金を交付したことで、市民の日常生活や経済活動等を支える移動サービスの安定的・継続的な提供に寄与した。
82	公共交通運行継続奨励金(路線バス)	都市整備局公共交通推進課	市内のバス事業者に対し、奨励金を交付	R3.3	R3.8	367,500,000	150,400,000	奨励金500千円×735台(4事業者)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による外出自粛の影響を受けたバス事業者に対し奨励金を交付したことで、市民の日常生活や経済活動等を支える移動サービスの安定的・継続的な提供に寄与した。
83	公共的空間安全・安心確保事業	建設局公園管理課	仙台市の公共施設である仙台スタジアムを対象に、選手ロッカールーム(4室)に、ロッカー間を隔てるためのキャスター付きパーテーションを購入、設置した。	R3.2	R3.3	1,963,104	1,963,104	(以下を購入) パーテーション 16,500円×88枚 パーテーション安定脚(キャスター) 1,890円×176組	仙台スタジアムをホームスタジアムとしている、ベガルタ仙台の選手へヒアリングを行った。 ・仙台スタジアムでは感染者が出ていないことから、飛沫感染防止の効果があるといえる。 ・可動式のため使用用途に合わせて設置変更が可能なため柔軟性がある。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
84	窓口待合スペース等安全・安心確保事業	青葉区総務課	庁舎内における新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施	R2.11	R3.3	1,207,291	1,207,291	マスク、消毒液、フェイスシールドの購入 扇風機、サーキュレーター、加湿器の購入 待合システム機器の購入 待合システム回線使用料	マスク、消毒液、フェイスシールドの導入により来庁者および職員の感染拡大防止の一助となった。 扇風機、サーキュレーター、加湿器、待合システムの導入により庁舎内における3蜜の防止に寄与した。
85	保健所の体制強化	青葉区管理課	新型コロナウイルス感染症対応に従事する職員及び来庁者の感染を防止し、保健所機能を維持するための感染拡大防止対策を強化	R2.10	R3.3	779,990	779,990	(以下を購入) 手指消毒用アルコール マスク、非接触体温計他衛生資材	保健福祉センター各課の窓口に手指消毒用アルコールを配備した他、窓口や椅子、検診室の床等を新型コロナウイルス対策に効果的な洗剤等で定期的に清掃。また、パーテーションの設置や、体温計を各課に常備し職員や来庁者の状況把握に努め、マスクをしない来庁者用のマスクを常備する等により、保健福祉センター業務に係る感染防止対策を強化することができた。
86	保健所の体制強化	青葉区宮城総合支所管理課	衛生資材を増やし、保健所業務における職員及び来庁者の感染拡大を防止	R3.1	R3.3	119,460	119,460	使い捨て白衣の購入 ゴーグルの購入 ゴミ袋の購入 その他消耗品の購入	家庭訪問時や幼児健診等の実施時に、感染拡大を防ぐことができた。
87	宮城保健センター環境衛生改善事業	青葉区宮城総合支所管理課	事業実施中に換気を行い、保健所業務における職員及び来庁者の感染拡大を防止	R2.10	R2.11	199,650	199,650	宮城保健センターの網戸設置8枚	幼児健診等の実施中、害虫の侵入を気にせず定期的に換気を行うことができた。
88	窓口待合スペース安全・安心確保事業	宮城野区総務課	宮城野区役所庁舎内における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を行うことを目的としている。	R2.10	R3.3	294,668	294,668	手指消毒関係、フェイスシールドの購入	宮城野区役所の出入口や、各フロア等に手指消毒を設置し、来庁者に対し消毒を促すことにより、区役所内での感染拡大防止に繋がったと思われる。
89	保健所の体制強化	宮城野区家庭健康課	保健福祉センター内で実施する幼児健康診査にて感染対策を講じる。	R2.11	R3.3	565,417	565,417	幼児健康診査における感染対策を実施。	幼児健康診査1回あたり、40～50名程度の幼児が来所するが、各ブースで手指消毒を促したり、スタッフ全員がアイシールドやマスクを着用したことで、集団感染等が発生することなく令和2年度の事業を完了した。また、体重計や聴診器を追加したことで、対象1人当たりの滞在期間が1時間以内と半減し、スムーズな運営につながった。
90	窓口待合スペース安全・安心確保事業	若林区総務課	若林区役所庁舎内における感染拡大防止を実施	R2.10	R3.3	495,154	495,154	(以下を購入) 消毒剤 非接触式温度計 飛沫防止パネル パーテーション ペーパータオル	区役所各組織への消毒剤の配置、窓口等へのパネル・パーテーション等の設置および消毒の実施により感染拡大防止を図ることができた。また、非接触式温度計により、イベント・会議等への来庁者に対する体温測定を実施し、発熱のある方の参加を事前に防止することができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
91	保健所の体制強化	若林区総務課	若林区保健福祉センター内における感染拡大防止を実施	R2.11	R3.3	588,777	588,777	(以下を購入) 消毒剤 衛生資材 CO2濃度計 非接触型体温計 パルスオキシメーター アイシールドフレーム及びレンズ パーティション 体重計 身長器 スチーム式加湿器 紙パック掃除機	保健福祉センター業務に従事する職員及び来庁者の感染防止や保健所機能維持を確保するため、各課へのCO2濃度計の配備、パルスオキシメーターや非接触型体温計(いずれも貸出)、また手指消毒用アルコール等を購入整備したことで、職員の執務環境に対する安心や体調不良者が発生した場合の確認体制が整備された。 また、パーティションや加湿器等の購入により、各種健診や親子教室等保健事業の安全な実施につなげることができ、衛生管理体制の確保につながった。
92	窓口対応における安全・安心確保事業	太白区総務課	太白区役所庁舎内及び秋保総合支所庁舎内の感染拡大防止を実施	R2.9	R3.3	612,891	612,891	消毒液、手袋、パーティション等、飛沫感染予防品等の購入	庁舎内の消毒液やパーティションの設置等により、市民・職員への感染防止に効果があった。
93	保健所の体制強化	太白区管理課	保健所内(太白区保健福祉センター及び秋保総合支所保健福祉センター)の感染拡大防止を実施	R2.10	R3.3	889,042	889,042	防護服、消毒液、パーティション等、飛沫感染予防品等の購入	保健福祉センターへの消毒液やパーティションの設置等により、市民・職員への感染防止に効果があった。
94	保健所の体制強化	泉区総務課	泉区保健福祉センターの実施事業や会議等の感染拡大予防を実施	R2.10	R3.3	597,933	597,933	アンプ等放送機材の購入 健診用デジタル身長計の購入 消毒液等の購入 健診等で使用するマット他事務用品等購入	デジタル身長計の使用により、乳幼児等健診がスムーズに実施でき感染防止になった。 アンプ等放送機材は、会議研修等参加者に専用マイクを使用することで、感染拡大防止することができた。 消毒液の導入により、感染拡大防止のため、利用してもらうことができた。
95	窓口待合スペース安全・安心確保事業	泉区総務課	泉区役所内の感染拡大防止対策を実施	R2.10	R3.3	518,264	500,000	(以下を購入) 飛沫感染防止用消耗品 (ポップスタンド、フロアスタンド、パーティション等) テーブルクロス等 消毒液 非接触体温計 消毒スタンド 加湿器 抗ウイルスシー	消毒液やパーティション等の導入により、感染拡大防止に努めることができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
96	救急活動用感染症対策資機材整備	消防局管理課	救急搬送や災害対応等に従事する消防職員の新型コロナウイルスへの感染防止対策用資機材を整備	R2.8	R3.3	31,252,996	31,252,996	感染防止資機材の購入 (ディスポグローブ、人工鼻、聴診器、血圧計、血糖測定器、N95マスク、じゅすいぼん、救急剪刀、伸縮包帯、自動心臓マッサージ器、観察バック、トリアージタッグ、バックボードセット、MATレスポnder、携帯酸素バッグ、高圧ガスレギュレータ、アイソレーションフード、半自動除細動器、エアウェイスコープ喉頭鏡、クイックプライバシーシート、ターボリン担架、喉頭鏡セット、活動用バッグ、アンブ蘇生バッグ、ディスポレインカバー、無気孔ゴーグル、可搬型人工呼吸器、滅菌ガーゼ、薬剤バッグ、感染防止衣、アイソレーションガウン、フェイスシールド、手動式人工呼吸器、アイスベスト、携帯SPO2モニター、手指消毒液、不織布マスク)	救急・災害現場で活動する隊員へ資機材を配備し、救急搬送や災害対応時における消防職員の新型コロナウイルス感染防止に寄与した。
97	学校保健特別対策事業費補助金	教育局学事課	スクールバス車内での「3密」を回避するためバスの増便による少人数化で、新型コロナウイルスへの感染リスクの低減を図るもの。	R2.8	R3.3	4,882,497	2,441,497	通常時のスクールバスの運行は7コース7台だが、乗車率の高い3コース3台を増便して運行した。	年度を通して、児童・生徒・乗務員・添乗員が新型コロナウイルスに感染する者が無く、障害のある児童生徒の安全安心な通学環境を確保することが出来た。
98	学校保健特別対策事業費補助金	教育局学事課	スクールバス車内での「3密」を回避するためバスの増便による少人数化で、新型コロナウイルスへの感染リスクの低減を図るもの。	R2.8	R3.3	9,764,993	4,882,993	通常時のスクールバスの運行は7コース7台だが、乗車率の高い3コース3台を増便して運行した。	年度を通して、児童・生徒・乗務員・添乗員が新型コロナウイルスに感染する者が無く、障害のある児童生徒の安全安心な通学環境を確保することが出来た。
99	感染症対策のための消耗品購入	教育局健康教育課	市立学校の水道の蛇口を肘や手の甲で開閉できるレバー式に交換するもの	R2.8	R3.3	7,028,398	7,028,398	小学校:87校において交換 中学校:53校において交換 高等学校(中等教育学校含む):5校において交換 特別支援学校:1校において交換	ほとんどの学校で、蛇口式よりも接触面積が減少するレバーハンドルへの切り替えを行うことができ、安全・安心な学校生活を送るための環境整備を行うことができた。
100	学校保健特別対策事業費補助金	教育局健康教育課	学校施設の消毒や手洗いせっけん液など、市立学校の感染症対策に要する消耗品を購入したもの	R2.7	R3.2	19,046,015	9,523,015	消毒用アルコール、せっけん液、定期健康診断に従事する医師のためのフェイスシールドなど、消耗品を一括購入し、各校へ配当を行った。また、各校の実情に合わせた消耗品を購入するため、予算を配当することにより、感染症対策に活用した。	当時、供給量が十分でなかった消毒用アルコールやせっけん液などの消耗品を一括購入し、迅速に学校配当を行うことができた。
101	学校保健特別対策事業費補助金	教育局健康教育課(学事課)	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業への対応等として、生徒児童の家庭学習教材の準備など学習支援に要する物品や、家庭との情報連絡体制を強化するため学校の電話回増設や、学校再開後の感染症対策消耗品や発熱者用の第二保健室設置等に伴う備品購入、単独調理校の熱中症対策用品等を購入したもの。	R2.8	R3.3	242,028,563	120,789,144	家庭学習用及び連絡用のプリント類用のコピー用紙や印刷機インク及びマスタを購入し、家庭等への連絡や保護者からの問い合わせに対応するため、80校の電話回線を増設した。 また、学校規模に応じて予算を配当し、各校の実情に合わせて消耗品や、加湿器や洗濯機、第二保健室設置のための備品等を購入した。 さらに、給食調理員の熱中症対策として、冷却機器などの物品購入を行った。	家庭学習に必要な教材消耗品費は、児童生徒の学びの確実な定着に、電話回線の増設は、重要な家庭との連絡ツールの一つとして活用することができた。 感染症対策消耗品、備品を購入したことで、衛生環境を向上させることができ、より安全な学校運営を行うことができた。 学校現場からも、各校の裁量で予算執行することができ、有効に活用できた旨の意見があった。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
102	家庭学習のための通信機器整備支援事業	教育局教育指導課	仙台市立小中学校、中等教育学前期課程における一人一台端末を購入	R2.10	R3.3	899,800,000	899,800,000	一人一台端末購入費 44,990円×20,000台	一人一台端末を購入し、仙台市立小中学校、中等教育学前期課程に配備することができた。
103	市立高校・中等教育学校版GIGAスクール事業	教育局教育指導課	仙台市立高等学校、中等教育学校後期課程における一人一台端末と充電保管庫を購入	R2.10	R3.3	59,004,000	59,004,000	一人一台端末購入費 44,990円×1,200台 充電保管庫購入費 167,200円×30台	3人に1台分の一人一台端末と充電保管庫を購入し、仙台市立高等学校、中等教育学校後期課程に配備することができた。
104	教育情報ネットワーク運用	教育局教育指導課	一人一台端末を大型提示装置に接続するための変換アダプタを購入	R2.9	R3.2	5,467,176	5,467,176	変換アダプタ購入費 1,782円×3,068台	一人一台端末を大型提示装置に接続するための変換アダプタを購入し、仙台市立小中学校、中等教育学校前期課程に配備することができた。
105	修学旅行中止による保護者負担の軽減	教育局教育指導課	新型コロナウイルス感染症対策に伴う修学旅行中止に係る取消手数料の保護者負担軽減を図るため、その助成に要する経費。	R2.9	R3.3	15,255,885	15,255,885	小学校:実績無し 中学校:47校 高等学校:2校 中等教育学校:1校 特別支援学校:1校	修学旅行は学習指導要領に定める特別活動の中の学校行事に位置付けられ、子供たちにとってかけがえのない貴重な思い出となる有意義な教育活動である。その教育的意義や児童生徒の心情等を考慮し、実施については特段の配慮をする必要がある。 一方で、緊急事態宣言の対象区域を出発地や目的地とする修学旅行は感染防止策を講じたとしても実施が難しい場合があり、中止又は延期することが想定される。当該事業の実施により保護者の経済的な負担を軽減し、金銭面での不安を解消することで、教育的意義や児童生徒の心情等への考慮を優先して実施することができた。
106	公立学校情報機器購入事業	教育局教育指導課	3人に1台分(地方単独事業)のうち未整備分の一人一台端末を購入	R2.5	R3.3	569,843,340	569,843,340	一人一台端末購入費 44,990円×12,666台	3人に1台分(地方単独事業)のうち未整備分の一人一台端末を購入し、仙台市立小中学校等に配備することができた。
107	公立学校情報機器整備費補助金	教育局教育指導課	遠隔学習を行うために使用するWebカメラとマイクを購入	R2.9	R2.11	4,575,978	2,386,978	Webカメラ購入費 3,223円×1,146台 マイク購入費 770円×1,146台	緊急時に学校から遠隔学習を行うために使用するWebカメラとマイクを購入し、仙台市立小中学校等に配備することができた。
108	公立学校情報機器整備費補助金	教育局教育指導課	一人一台端末を学習系ネットワークにおいて適切に動作させるための一人一台端末の初期設定や仙台市立小中学校等における現地作業を実施	R2.10	R3.3	89,102,315	44,551,315	一人一台端末の初期設定や現地作業に係る業務委託料	一人一台端末の初期設定や仙台市立小中学校等における現地作業を実施し、一人一台端末を学習系ネットワークにおいて適切に動作させるための環境を整備することができた。

No.	事業名	所管課	事業概要	事業始期	事業終期	事業費(円)		実施状況	効果
							うち交付金 充当額(円)		
109	教育支援体制整備事業費補助金	教育局教育指導課	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業中の未指導分の補習等の対策のために、系統的な積み上げ学習が必要となる算数・数学について学習支援員を配置した。 新型コロナウイルス感染症にかかる教員の業務負担の軽減を図るため、スクール・サポート・スタッフを配置し、教室内の消毒作業や児童生徒の検温結果のとりまとめ等を行った。	R2.7	R3.3	124,342,337	82,149,000	時間報酬1,200円×年間従事時間数27,449時間 時間報酬873円×年間従事時間数103,420時間 その他消耗品費等を購入	学習支援員配置校における指導体制は、生徒の実態と学校の実情に合わせて、有効に活用された。特に、学習の定着が不十分な生徒への個別対応が可能となり、個に応じた指導を日常的に行うことができた。 消毒箇所としては、ドアノブ・手すり・スイッチなど大勢がよく手を触れる箇所が多く行われている。本交付金の活用により衛生管理の徹底や教員の負担軽減が図られた。
110	文化芸術振興費補助金	教育局生涯学習課(科学館 博物館)	手指消毒用アルコールの設置などの新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで再開館したが、来館者の更なる安心・安全を確保するため、施設入り口で来館者の体温測定を行うための赤外線カメラ(サーマルカメラのドーム型及びハンディ型)を購入し設置する。	R2.7	R2.12	2,109,030	1,056,030	・博物館:正面入り口にドーム型のサーマルカメラ1台、観覧券販売窓口と警備室にハンディ型のサーマルカメラ2台を設置。 ・科学館:エントランス入り口にドーム型のサーマルカメラ1台、守衛室入り口にハンディ型のサーマルカメラ1台を設置。 ・メディアテーク:南出入口・西出入口・守衛室前にドーム型のサーマルカメラ3台、執務室内にハンディ型のサーマルカメラ2台を設置。	来館者ご自身で体温を確認していただくことで、より安心・安全に観覧いただく環境を整えることができている。また、体温異常の表示がされた方の中には自主的に入館を遠慮された方もおり、サーマルカメラを十分に活用している。
111	地下鉄抗ウイルス対策事業費補助金(高速鉄道事業会計に対する公営企業繰出金)	交通局財務課、駅務サービス課、車両課	・安心して地下鉄をご利用していただくため、車両内及び駅構内等に抗ウイルスコーティングを実施。	R2.8	R3.3	7,838,000	7,838,000	・車両抗ウイルスコーティング(144両) ・駅構内等抗ウイルスコーティング(202薬剤購入)	地下鉄の車内及び駅構内に抗ウイルスコーティングを施工することにより、お客様及び職員の感染防止に寄与し、お客様に安心して地下鉄を利用してもらうことができた。
112	市バス抗ウイルス対策事業費補助金(自動車運送事業会計に対する公営企業繰出金)	交通局財務課、整備課	・安心して市バスをご利用していただくため、車両内に抗ウイルスコーティングを実施したほか、運転席周辺にビニールカーテンを設置。	R2.8	R3.3	7,397,000	7,397,000	・車両抗ウイルスコーティング(472両) ・車両内運転席周辺ビニールカーテン設置(472両)	バス車内に抗ウイルスコーティングを施工するとともに、運転席周辺にビニールカーテンを設置することにより、お客様及び職員の感染防止に寄与し、お客様に安心して市バスをご利用してもらうことができた。
113	新型コロナウイルス感染症対策事業(病院事業会計に対する公営企業繰出金)	市立病院経営医事課	新型コロナウイルス感染症(疑似症含む)患者の身体に直接接する業務に従事する職員(個人防護具を着用する職員)に対し、臨時の特殊勤務手当を支給した。	R2.8	R3.3	24,480,000	24,480,000	令和2年4月から令和3年3月までの期間について、新型コロナウイルス感染症(疑似症含む)患者の身体に直接接する業務に従事する職員に対して臨時特別給付金を支給。	心身に負担がかかる中、強い使命感を持って、新型コロナウイルス感染症患者の対応をしている医療従事者に対して、臨時の特殊勤務手当を支給することができた。
114	仙台市病院事業会計に対する繰出	市立病院経営医事課	新型コロナウイルス感染症(疑似症含む)患者の身体に直接接する業務に従事する職員(個人防護具を着用する職員)に対し、臨時の特殊勤務手当を支給した。	R3.3	R3.3	13,605,000	13,605,000	令和2年4月から令和3年3月までの期間について、新型コロナウイルス感染症(疑似症含む)患者の身体に直接接する業務に従事する職員に対して臨時特別給付金を支給。	心身に負担がかかる中、強い使命感を持って、新型コロナウイルス感染症患者の対応をしている医療従事者に対して、臨時の特殊勤務手当を支給することができた。
115	仙台市病院事業会計に対する繰出	市立病院経営医事課	外来患者の診察に伴い発熱スクリーニング用テント等を設置。	R3.3	R3.3	1,187,000	1,187,000	発熱スクリーニング用テントを設置(発熱外来仮設テント用電源、重石、ビニールシート、カーテン、ベビーモニター) 感染症病棟の自動ドアを修繕	外来患者の診察に伴い発熱スクリーニング用テントを設置することで、院内での感染予防をすることができ、安全な医療を提供することができた。